

昭和40年11月—12月

学

報

第72・73号



第72・73号 (昭和40年11月—12月)

目次

関係法令	1
学内規則	
富山大学事務分掌内規の一部改正	1
富山大学職員ホール運営内規の制定	1
諸会議	3
人事移動	3
褒賞	3
学内諸報	4
学長選挙	4
学生部長改選	4
教育学部附属学校長改選	4
学内職員レクリエーション	4
職員消息	4
主要日誌	5

関係法令

法律	(官報掲 載月日)
147 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律	12.27
省令	
[大蔵省]	
67 歳入徴収官事務規程等の一部を改正する省令	12.15
規則	
[人事院]	
11-4 職員の身分保障の一部を改正する規則	11.25
10-4 職員の保健及び安全保持の一部を改正する規則	12.1
16-0 職員の災害補償の一部を改正する規則	〃
9-7 俸給等の支給の一部を改正する規則	12.27
9-8 初任給,昇給,昇格等の基準の一部を改正する規則	〃
9-22 暫定手当の一部を改正する規則	〃

9-24 通勤手当の一部を改正する規則	〃
9-40 期末手当及び勤勉手当の一部を改正する規則	〃
9-46 最高号俸等を受ける職員の俸給の切替えに関する規則	〃
1-4 現行の法律命令及び規則の廃止の一部を改正する規則	〃

官庁報告

文部省 学位授与	12.13
告示 日本学術会議第7期会員選挙による当選人の氏名告示	12.8

学内規則

富山大学事務分掌内規の一部改正

富山大学事務分掌内規の一部を改正する内規を次のように制定する。

昭和40年12月1日

富山大学長 横田嘉右衛門

富山大学事務分掌内規の一部を改正する内規
富山大学事務分掌内規(昭和39年2月10日制定)の一部を次のように改正する。

第3条工営係の項中第5号を次のように改める。

(5) 土地,建物及び工作物の維持保全に関すること。

同条設備係の項中第5号及び第6号を次のように改め,同項に次の1号(第7号)を加える。

(5) 電気,ガス,水道,電話及び暖房設備等の維持保全に関すること。

(6) 電気,ガス及び暖房設備等の安全管理に関すること。

(7) ボイラーの運転管理に関すること。

附則

この内規(改正)は,昭和40年12月1日から施行する。

富山大学職員ホール運営内規の制定

富山大学職員ホール運営内規を次のように制定する。

昭和40年12月27日

富山大学長 横田嘉右衛門

富山大学職員ホール運営内規

富山大学職員ホール運営内規(昭和36年8月8日制定)の全部を改正する。

(目的)

第1条 富山大学職員ホール(以下「職員ホール」とい

う。)は、富山大学(以下「本学」という。)の職員の研修、福利厚生に関する集会及び学術研究並びに外来者及び本学職員の公務のための宿泊に利用させることを主な目的とする。

(使用区分)

第2条 職員ホールは、利用目的に応じ宿泊室、集会室及び食堂兼娯楽室に分ける。

2 宿泊室は、A室及びB室とする。ただし、庶務課長が特に必要と認めたときは、C室もこれにあてることができる。

3 集会室はC室及びD室とし、主として本学職員の集会のために利用させる。

(休館日及び門限)

第3条 職員ホールは、原則として日曜日、祝日及び年末年始等の休日には休館する。ただし、公務外来者の宿泊については、この限りでない。

2 職員ホールの門限は、午後10時とする。

(管理人)

第4条 職員ホールに、管理人1名を置く。

2 管理人は、庶務課長の命を受け、所属物品の監守、利用者に対する接遇、その他の事務に従事するものとする。

庶務課長	課長補佐	係長	係

別紙第1号様式

富山大学職員ホール利用申込書

昭和 年 月 日

富山大学庶務課長 殿

使用責任者 職氏名 ㊟

下記のとおり職員ホールを利用したいので許可願います。

利用を許可されたときは利用心得を遵守いたします。

記

1. 使用目的
2. 使用者(人員) 他 名
3. 使用期間
昭和 年 月 日(曜) 時から
昭和 年 月 日(曜) 時まで
4. 使用室
5. その他

(利用手続)

第5条 職員ホールを利用しようとするときは、利用責任者が別紙第1号様式の利用申込書を庶務課長宛提出し、あらかじめその許可を受けなければならない。

2 前項の利用申込書は、利用日の2週間前から庶務課職員係で受付ける。

3 学外者が利用を申請するときは、その利用責任者は本学常勤の職員をもつてあてるとする。

4 庶務課長は、前各項の利用申込について、支障がないと認めたときは、別紙第2号様式の利用許可書を交付する。

(利用者の遵守事項等)

第6条 職員ホールの利用者は、別に定める利用者心得を守らなければならない。

2 職員ホールの利用を許可された者で、特に経費を要した者は、その実費額を負担しなければならない。

3 職員ホールの利用者が、故意又は過失による施設及び物品を損傷したときは、その弁償をしなければならない。

附 則

この内規は、昭和41年1月1日から施行する。

別紙第2号様式

富山大学職員ホール利用許可書

昭和 年 月 日

殿

富山大学庶務課長 ㊟

月 日付申込の職員ホールの使用については下記のとおり許可します。

記

1. 利用目的
2. 利用者(人員) 他 名
3. 利用期間
昭和 年 月 日(曜) 時から
昭和 年 月 日(曜) 時まで
4. その他 利用者心得を遵守すること

諸 会 議

第10回 評議会 (11月19日)

(議題)

1. 昭和41年度富山大学学生募集要項並びに志願票について
2. 昭和41年度入学者選抜における調査書の取扱いについて
3. 昭和41年度富山大学専攻科学生募集要項について
4. 卒業認定について

5. 転部, 転科について
6. 高岡第1教員養成所に係る教員養成機関指定申請について

第2回 協議会 (11月19日)

(議題)

1. 次期学長候補者について

第11回 評議会 (12月20日)

(議題)

1. 入学試験問題整理委員について
2. 41年度入学者選抜学力検査問題作成委員について

人 事 異 動

現 官 職	氏 名	異 動 内 容	発令年月日	発 令 庁
教 授 (工学部)	養 田 実	学生部長に併任する(任期は42.9.14まで)	40. 9. 15	文 部 省
富 山 大 学 長	横田 嘉右衛門	任用を更新する	40.12.20	〃
〃	横田 嘉右衛門	経営短期大学部学長に併任する	〃	〃
事 務 局 長	有 田 文 雄	施設課長事務代理を命ずる	40.10.18	〃
〃	有 田 文 雄	附属図書館事務長事務代理を命ずる	40.11.22	〃
教 授 (教育学部)	蜷 川 栄 作	附属中学校長事務代理を免ずる	40.11. 1	〃
教 授 (経済学部)	花 井 益 一	経済学部長事務代理を免ずる	40.11.13	〃
教 授 (教育学部)	佐々木 龍 作	教育学部附属小学校長に併任する(任期は43.3.31まで) 〃 附属幼稚園長に併任する	40.12.16	〃
〃	林 勝 次	教育学部附属中学校長に併任する(任期は43.3.31まで)	〃	〃
技 術 員 (厚生課)	福 山 浩	施設課に配置換する	40.12. 1	富山大学
事 務 補 佐 員 (会計課)	桶 喜 一	事務員に配置換する	〃	〃
技 能 補 佐 員 (施設課)	山 崎 忠 吉	技能員に配置換する	〃	〃

褒 賞

〔40.12.7 官報〕
〔本学関係分抜粋〕

〔紺綬褒章〕

公益のため私財を寄付したので, 昭和40年12月1日, 紺綬褒章を賜った者は, 次のとおりである。

前 田 実 昭和39年5月富山大学薬学部研究費等として金20万円を寄付したことにつき褒章条例により紺綬褒章を賜ってこれを表彰せられた。

吉 田 和一郎 昭和39年5月富山大学教育学部附属小学校へ犬像を寄付した (以下前同文)

〔褒 状〕

公益のため私財を寄付したので, 昭和40年12月1日, 褒状を賜った者は, 次のとおりである。

久光兄弟株式会社 昭和39年2月富山大学薬学部設備費として金50万円を寄付したことにつき褒章条例によりこれを表彰せられた。

共栄製薬株式会社 昭和39年5月富山大学薬学部設備費として金30万円を寄付した(以下前同文)

第一薬品株式会社 昭和39年5月富山大学薬学部設備費として金15万円を寄付した(以下前同文)

大和薬品工業株式会社 昭和39年5月富山大学薬学部設備費として金12万円を寄付した(以下前同文)

アルプス薬品工業株式会社 昭和39年6月富山大学薬学部設備費として金54万円を寄付した(以下前同文)

帝国化成株式会社 昭和39年6月富山大学薬学部設備費として金25万円を寄付した(以下前同文)
 全薬工業株式会社 昭和39年7月富山大学薬学部設備費として金50万円を寄付した(以下前同文)
 日本全薬工業株式会社 昭和39年7月富山大学薬学部設備費として金10万円を寄付した(以下前同文)

学 内 諸 報

学 長 選 挙

横田嘉右衛門現学長が重任

横田学長の任期満了(12月19日)にともない、学長選考基準にしたがって11月19日選挙が行なわれた。

同基準に基づき各学部4名計20名からなる学長候補適任者選定委員会を構成、大島教授を委員長に選び、10月22日本部会議室で委員会が開かれた。次いで11月1日本部会議室で委員会が開かれ次の5氏を学長候補適任者に選定した。

- 都 崎 雅之助 (日本工業教育協会会長)
- 豊 崎 稔 (立命館大学経営学部教授)
- 南 日 実 (元富山大学工学部長)
- 原 随 園 (龍谷、大谷両大学講師)
- 横田 嘉右衛門 (現富山大学長)

選挙は、11月19日午前10時から11時までの間に学生会館大ホールで長元教授を委員長とする5名の選挙管理委員管理のもとに行なわれ、その結果横田嘉右衛門氏が最高得票者になったが、得票数が過半数に達しなかったので引き続いて次点者の豊崎稔氏との間で決選投票を行ない、有効投票数179のうち100票を得て横田氏が学長候補者に選ばれた。これに対し横田氏が受諾を与えられ、第4代目学長重任による次期学長の就任が確定した。

学 生 部 長 改 選

佐々木龍作学生部長の任期満了(9月14日)にともない、9月10日開催の評議会において、かねて補導協議会が次期学生部長候補者として推せんした佐々木龍作(教)、館熙道(文)、養田実(工)の3候補について選考したが、その結果養田教授が次期学生部長に選ばれた。

養田新学生部長はとし49才、東京都出身で昭和18年東京帝国大学を卒業後高岡工専教授を経て26年工学部に助教として迎えられ、29年教授に昇任。33年「キューボラ(熔解炉)に関する研究」で工学博士の学位取得、後、補導協議会委員、特別教職課程委員会委員、評議員を勤めた。

この間36年にはウイーンで開かれた国際鋳物会議に日本代表として出席、オーストリア、西ドイツ、イタリア、連合王国およびアメリカに3カ月にわたる海外出張をした。

また38年日本鋳物協会功績賞を受賞、40年には富山新聞文化賞の学術賞を受けた。

教育学部附属学校長改選

教育学部附属小学校長(附属幼稚園長兼務)沢泉重夫、同附属中学校長高森乙松の両教授は、12月15日で任期満了のため、11月10日教育学部教授会において、次のとおり次期附属学校(園)長候補者を選定した。

- 附属小学校長 教授 佐々木 龍 作
- 附属幼稚園長
- 附属中学校長 教授 林 勝 次

学内職員レクリエーション

部局対抗テニス大会

- と き 11月13日(土)午後1時～
- と ころ テニスコート
- 競技結果 優勝一薬学部チーム
- 次勝一本部チーム

部局対抗バレー大会

- と き 11月20日(土)
- と ころ 新体育館
- 競技結果 優勝一教育学部チーム
- 次勝一本部チーム
- 3位一工学部チーム

職 員 文 化 展

本学職員レクリエーション文化部主催の職員文化展は、昨年本学創立15周年を記念して行なわれたが、本年もひきつづきその第2回職員文化展として、11月24日から29日まで職員ホールを主会場に開催された。

会場には、書道、写真、華道、手芸の各班から52名の作品が出品展示される一方、同期間中の24・25の両日には音楽班によるレコードコンサートを学生会館で、又27日には茶道班による茶会が職員ホールで、それぞれ一般職員の多数参加を得て行なわれた。

職 員 消 息

<改 姓>

工 学 部 事務員 日比野弓子(旧姓・朝倉)

<住所変更>

- 学 生 課
- 事務官 永森 俊夫
- 文理学部
- 講 師 上村 直己
- 事務官 永森 寿子
- タ 涌井 芳朗
- 附属図書館

事務官 秋元 国男

<住所地名・住居表示変更>

教育学部

学部長 蜷川 栄作

主 要 日 誌

本 部

- 11月1日 学長候補適任者選定委員会
 2日 富山県産業教育審議会(県建設会館)
 4日 学部長懇談会
 ♪ 体育部会・体育部長会合同委員会
 5日 入学試験管理委員会
 ♪ 国立大学協会運営協議会懇談会
 6日 補導協議会
 ♪ 本学職員R手芸講習会
 8日 本学職員R排球専門委員会
 10日 官庁連絡協議会(電気ビル)
 10~12日 東海北陸地区経理部課長会議(岐阜大)
 ♪ 全国厚生補導研究集会(札幌)
 11日 学長選考管理委員会
 12・13日 日本学術会議中部地方区会議(福井大)
 13日 本学職員Rテニス大会
 15~19日 国立大学幹部職員研修講座(国立教育会館)
 16~18日 薬学系6大学事務局長会議(千葉大)
 17・18日 教員養成学部教官研究集会(高知大)
 18日 学長選考管理委員会
 ♪ 本学職員血液型測定(文理会議室)
 ♪ 全国調査・統計主管課長会議(東京文化会館)
 19日 学長選挙
 ♪ 評議会(第10回)及び協議会(第2回)
 ♪ 国大協第3回事務連絡会
 19・20日 国立学校施設調査ブロック説明会(神戸大)
 20日 本学職員Rバレー大会
 24日 本学職員R書道講習会
 ♪ 本部職員健康診断
 ♪ 国立大学協会第3常置委員会・第4常置委員会合同会議
 24・25日 本学職員Rステレオレコードコンサート
 24~29日 本学職員R職員文化展
 25・26日 国立大学協会第35回総会(東京大)
 ♪ 国立学校等福利業務担当官会議(高知大)
 26日 学寮補導委員会
 27日 補導協議会
 ♪ 本学職員R茶会
 27~29日 北陸3県大学学生交歓芸術祭(福井大)

- 29日 国立大学協会第3回事務連絡協議会(東京大)
 29・30日 文部省共済組合全国事務担当者打合せ会
 <短期>(箱根)
 12月1・2日 文部省共済組合全国事務担当者打合せ会
 <長期>(箱根)
 1~3日 東海・北陸地区国立学校技術職員研修会
 (名古屋大)
 2日 富山大学歌発表・学内発表演奏会(学生会館)
 2・3日 文部省共済組合全国事務担当者打合せ会
 <短期>(科学博物館)
 3日 富山大学歌発表・一般発表演奏会(市公会堂)
 4・5日 庶務係長会議
 7日 学寮補導委員会
 ♪ 教員養成大学長及び教員養成学部長会議(虎ノ門共済会館)
 9日 公務員宿舍委員会
 10・11日 文部省共済組合全国事務担当者打合せ会
 <長期>(科学博物館)
 11日 北陸3大学学生体育競技連盟協議会(金沢大)
 16日 40年度高等学校・短期大学・大学連絡協議会
 (学生会館)
 17日 科学教育研究室修了式
 20日 評議会(第11回)
 24日 庶務係長会議

文 理 学 部

- 11月2日 平和問題懇談会
 12日 講演「黒部峡谷の積雪について」小笠原元教授
 13日 富山哲学会
 17日 教授会
 18日 血液型検査
 22日 理学科教官会議
 12月1日 文学科懇話会— ♪ 或る漂流物語 ♪ を中心に—
 (高瀬教授)
 ♪ 選考委員会
 4日 日本物理学会北陸支部例会
 ♪ 応用物理学会北陸支部発会式並びに例会
 9日 選考委員会
 15日 人事教授会
 16日 高校、短大、大学連絡協議会
 21日 後期第10週授業終了
 22~24日 追再試験

教 育 学 部

- 11月1日 会計事務監査
 5日 選考委員会
 8日 選考委員会
 10日 補導委員会
 ♪ 教授会

- 16日 呉山会役員会
- 17日 学部紀要編集委員会
- 〃 附属学校規程検討小委員会
- 24日 教務，職業補導合同委員会
- 12月1日 学部紀要編集委員会
- 〃 附属学校規程検討小委員会
- 3日 教務，職業補導合同委員会
- 10日 選考委員会
- 15日 人事教授会
- 〃 教授会
- 21日 教育専攻科設置準備委員会
- 22日 人事教授会

經 濟 学 部

- 11月5日 会計事務監査
- 11日 第10回教授会
- 16日 10大学経済学部長会議（国立教育会館）
- 18日 学部・短大合同懇談会
- 12月2日 教務委員会
- 〃 第11回教授会
- 〃 人事教授会
- 11日 忘年会（金太郎温泉）
- 6日 常任委員会
- 18日 40周年記念事業委員会
- 22日 冬期休業
- 23日 拡大教務委員会
- 〃 第12回教授会
- 〃 人事教授会

薬 学 部

- 11月1日 薬学部創立75周年記念事業実行委員会
- 9日 会計部門監査
- 18日 大学院薬学研究科委員会
- 12月1日 日本薬学大会準備委員会編集部会
- 4日 〃 総務会
- 10日 文部省薬学視察委員伊東・野上両委員等来学
- 11日 日本薬学大会準備委員会編集部会
- 18日 〃 会場主任会
- 23日 教授会，大学院薬学研究科委員会
- 25日 日本薬学大会準備委員会編集部会

工 学 部

- 11月17日 教授会，学部補導委員会
- 18日 学部会計事務監査
- 26日 職員血液型測定
- 12月15日 教授会及び専任教授会
- 〃 学部職業補導委員会
- 20日 教授会

附 属 図 書 館

- 11月22日 事務長事務取扱発令（事務局長）
- 12月3日 県図書館協会理事会（県立図書館）
- 15日 富山大学雑誌目録索引（昭和37）刊行
- 25日 時間外閉館休止

經 營 短 期 大 学 部

- 11月10日 教官会議
- 12月7日 教官会議
- 11日 忘年会（金太郎温泉）
- 23日 授業終了

昭和40年4月20日

印刷所 昭 和 印 刷 KK